

勝木 勇人

Hayato Katsuki

今、札幌市政をアクティブに! Let's do it:



自由民主党公認 勝木 勇人 はやと

- 新しい景気・雇用対策の創設
官依存型経済から自立型経済へのシフト
地域に根ざした新産業の育成
地域経済を支える人材の育成
結果平等主義的な教育の排除
国際都市としての情報発信力の強化
(地元企業の海外進出サポート機能の強化)
地域の文化力の育成(芸術・文化の消費地から生産地への転換)
働くお母さんたちの子育て支援(待機児童対策、就学前児童の医療費無料化など)
無駄をなくす市政の推進(地下鉄U3収集などの民間委託推進、無用な国際親善行事の廃止)
市立大学の有効活用(地域経済との連携強化)

略歴: 昭和34年5月27日生
山の手小、琴似中、札幌西高を卒業後、南カリフォルニア大学の映画学科を中退し、ウォルト・ディズニーアニメーション・ジャパン(株)の制作部に勤務。制作デスクとして米国向けテレビアニメを制作していた。その後、平成7年の市議選に立候補して初当選。現在に至る。

杉山 恵美子
1970年札幌生まれ、夕張南部地区育ち
・藤女子高等学校卒業
・北海道女子短期大学経営情報学科 卒業
・16歳よりボランティア活動をはじめ
・障がい者作業所、特別養護老人ホームほか勤務
・西区琴似分団消防団員
・パルーン戦隊ゴムレンジャー所属
・直近、生活困窮者支援業務に従事

女性のチカラで西区から...



れいわ新選組 えみこ すぎやま

転ばぬ先の、その先の、すぎやま えみこ!

- 札幌冬季五輪反対!
多様で当たり前のバリアフリー社会
生活の安定! 安心の受け皿
子どもが危ない! 子どもを守る!

地域の声をカタチに!!



村山たくじの決意!



自民党公認 村山たくじ 40歳

- 地域の課題解決に向けて全力で取り組みます。
子ども医療費や保育料の無料化の対象をさらに拡大します。
高速道路西ICの小樽方面降り口を整備します。
ジャンボタクシーを利用したデマンド交通を西区に導入します。
大雪にも強い街をつくりまします。
学校への冷房設置を進めます。

札幌・夢と希望と活力を! 西区 夢と希望と活力を!

私のプロフィール
昭和42年札幌生まれ
札幌西高等学校卒業
札幌市議会議員初当選
平成3年 三和銀行(現三井UFJ銀行)入行
東京都内に於いて、人材向け経営コンサルティング業務を担当
平成6年、ロイヤルサルティンラ社(株)入社、札幌市内にて都市計画業務(公共・民間)の営業を担当
平成14年 代表取締役後継者
平成19年、札幌市議会議員に当選し現在4期目。自由民主党札幌支部連合会幹事長

- いいじま弘之の取り組み
感染症に強い地域医療体制の構築、アフターコロナ後の経済再生
災害に強い街づくり、防災減災に対する取り組みの推進
子どもたちの学力・体力の向上と道徳教育の充実
保育所の待機児童の解消、学童保育所への補助の拡充による子育て環境の充実
札幌西インターチェンジのフル規格化の推進
生活道路の除排雪を市負担で実施!
地域の中小企業・商店街への支援体制の充実
特別養護老人ホーム、グループホームなどの介護保険施設の整備
障がい者の自立支援、地域支援体制の充実



自由民主党公認 いいじま 弘之 ひろゆき

誰もが輝ける街づくりに挑戦します。 寄り添うチカラ! やり抜くチカラ!

- 1 育児・教育
だれもが輝く西区へ
2 介護・福祉
人にやさしい西区へ
3 安心・安全
元気あふれる西区へ

【プロフィール】昭和42年3月20日生まれ。平成元年、國學院大学文学部卒業。同年、教諭として札幌月寒高等学校に勤務。平成2年、本別高等学校に勤務。家族は夫と1女。公明党北海道本部女性局長。札幌西支部長。平成31年、札幌市議会議員初当選。



公明党公認 森もり ゆみ 56歳

インクルーシブ公園が今春開園

インクルーシブ公園とは、障がいの有無にかかわらず誰もが遊べる公園です。森山ゆみこは、その必要性を訴え続け、この春ついに札幌市西区の農試公園にオープンします。

- インクルーシブ教育の促進
育児、教育の経済的負担軽減
児童虐待防止対策の推進
介護人材の育成、施設の整備
シニア世代の就業支援
子ども医療費の負担軽減
除排雪、防災対策の拡充
認知症、がん対策の充実
西区の自然を生かした政策

中村たけしが目指す札幌の未来

- 1.暮らしやすい札幌
新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康を守るため万全の医療提供体制を整備し、医療機関への支援を行います。
高齢者の「住み慣れた心配をなくす」ために、単身高齢者の民間賃貸住宅への入居を支援して、入居から退去までの困りごとをサポートします。
要する高い除排雪については、先手を打って除排雪で幹線道路の排雪を完了し、大雪時はパートナーシップ排雪を前倒し実施します。
2.子育てしやすい札幌
児童虐待を未然に防ぐため、産前産後から切れ目のない支援を充実させ、子育て家庭を支える保健師や児童福祉司を増やします。
保育環境の充実のために、保育士の待遇を改善し、保育人材を増やします。
3.学びやすい札幌
子どもが学べる環境が経済的負担を軽減できるように、奨学金制度や就学支援を拡充します。
学習塾や通信教育を活用した相対的学習のために、SNSを活用した相談方法を告知するとともに相談窓口ならびに学校における相談体制を強化します。
4.活力がみなぎる札幌
若者が札幌市外や海外に流失しないように働き場を増やします。市内に雇用者の定着に向け、安心して働くことのできる労働環境を整備していきます。



立憲民主党公認 中村たけし

中村たけしプロフィール

- 1969年 北九州市生まれ
1989年 北海道大学入学
1995年 北海道大学大学院工学研究科修了
1998年 民間企業勤務を経て、北海道大学大学院法政学系(公共政策コース)に入学し山口二郎教授から指導を受ける。民間シンクタンク主任研究員として北海道経済の研究に取り組み。
2000年 民主党北海道支部連合会の政策担当職員
2011年 札幌市議会議員初当選
2015年 札幌市議会議員2期目当選
2019年 札幌市議会議員3期目当選
2021年 札幌市議会 民主市民連合 幹事長
(血液型)A型 (家族)妻・長男 (性格)まじめ (趣味)読書・スポーツ観戦 (好きな作家)高杉良、有吉佐和子 (好きな食べ物)好む料理は、何でも食べます。辛いものが苦手。(座右の銘)本質を見る

冬季五輪招致はやめて 平和・福祉・くらし・子育てで最優先の市政を

「だれもが偏見・差別を受けることなく、安心して暮らせる社会を作りたい」それが私の原点です。

- 5つの願い実現へ
1 子育て負担のゼロを実現します
2 医療・福祉・生活を支えます
3 除排雪予算を増やします
4 ジェンダー平等、人権・平和を守ります
5 大型開発をやめ、その予算を市民生活の向上にまわします



日本共産党 田中啓介 けいすけ

大島かおる市議からパトタッチ! あなたの思いを市政につなぐ

- 重点政策1 多世代がつながり ささえあいまちへ
地域に暮らす様々な人たちがつながる場をつくり、高齢者・子育て世代、障がい者などが暮らしやすいまち、災害に強いまちを実現します。
重点政策2 持続可能な成長を実現するまちへ
100年先の次世代にも西区の魅力が引き継がれるよう、地元中小企業や地場産業の振興、豊かな自然を活かしたまちづくりを推進します。
重点政策3 市民の力を活かすまちへ
一人ひとりの声が市政に反映される仕組み、まちづくりを担う住民の地域活動を後押しする仕組みを構築し市民自治を推進します。



立憲民主党公認 さだもり 定森ひかる 36歳

定森 光プロフィール
1986年 名古屋生まれ 36歳
北海道大学農学部 入学、高校生の時に北海道へ自転車旅行、在学中に地域交流の場「カフェ・ハチャム(蕎麦商店街)」の立ち上げに関わる
2004年 同大卒業、名古屋の同業(株)入社
2009年 NPO法人ささしまサポートセンター 入職 生活困窮者・障がい者・高齢者等の生活支援
2012年 NPO法人北海道NPOサポートセンター 入職 100を超える市民まちづくりの団体やNPOの設立・運営サポート
2016年 立憲民主西区支部副代表に就任(2022年8月)、その他にも亮葉にある高齢者共同生活館ほしの里の運営や保護司としても活動しています

北海道知事・北海道議会議員 札幌市長・札幌市議会議員 選挙

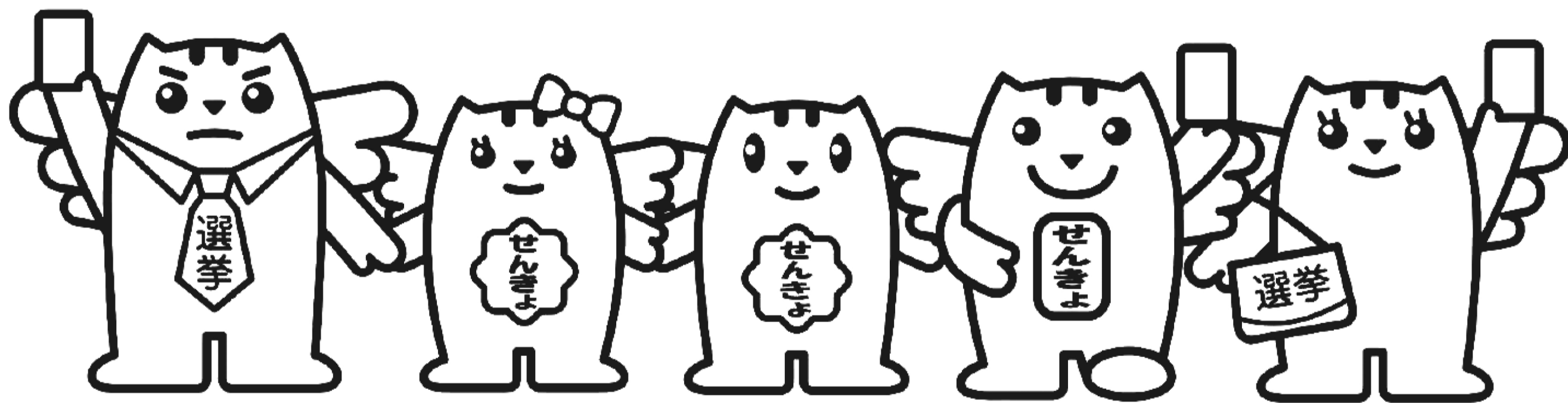
4.9 (日) 投票日

投票時間：午前7時～午後8時

期日前投票は4/8(土)まで実施中!

4/6(木)～4/8(土)は各区で期日前投票所を増設します。
場所及び時間は投票所案内はがき裏面をご確認ください。

わたしの選挙～人生は、選択の連続だ～



未来をつくる、大切な一票

忘れずに投票しましょう!

